

2023年10月28日

当院を受診された患者さんへ

## 「ロボット支援腹腔鏡下直腸切除の導入初期・後期の比較検討」への協力をお願い

外科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**2021年11月～2023年3月31日の間に、当院において、ロボット支援下直腸切除を受けられた方

**研究期間：**岐阜市民病院臨床研究審査委員会での承認日～2023年12月31日

### 研究目的・利用方法：

現在、直腸がん手術においてロボット支援下での手術が一般的に普及しておりますが、その術式によって手術の難易度が異なり、ロボット支援下手術の導入時には特に手術の安全性につき注意する必要があります。当科でロボット支援下直腸切除手術を行った初期の10例とその後の後期10例につき比較検討を行い、安全に術式を拡大できているかどうかを検証することを目的とします。

### 研究に用いる試料・情報の種類：

以下の項目について、診療録より取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

#### 手術前の検査・評価項目

性別、年齢

一般身体所見：身長、体重、BMI

術前治療の有無：術前化学放射線療法の施行歴

腫瘍所見：部位、肉眼型、cT、cN、cM、cStage

#### 手術での評価項目

術式、手術時間、コンソール時間、出血量

#### 手術後の評価項目

術後合併症、pT、pN、sM、pStage、術後在院日数、予後

## 研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先までお申し出ください。なお、本研究は、岐阜市民病院臨床研究審査委員会において審査・承認されております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当院における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

## 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜市民病院に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反は存在しません。

## 連絡先

岐阜市民病院 外科  
電話番号：058-251-1101  
氏名：八幡 和憲

## 研究責任者

岐阜市民病院 外科  
氏名：八幡 和憲

## 【相談窓口】

岐阜市民病院 外科  
〒500-8513  
岐阜県岐阜市鹿島町7丁目1番地  
Tel：058-251-1101